



有機栽培を学ぼう 有機農業塾開講！

6月2日、みのり交流農園で有機農業塾の開講式と1回目の講習が行われました。

この有機農業塾は、農薬などを一切使わない栽培技術を学び、農業に対する理解を深めてもらうことを目的に札幌市など近隣都市住民を対象として今年で10回目の開催となります。

講習は9月下旬まで全10回の開催が予定され、トマトやにんじんなど11品目の野菜を作り、有機栽培の技術について学びます。

この日は、講師のアドバイスを聞きながらナス、トマト、ししとうの定植を行いました。

考える・やってみる・あきらめない！

6月8日～11日の3泊4日間、新篠津村教育委員会主催による「通学合宿」が自治センターで行われました。

この通学合宿には、新小4年生～6年生までの21人の希望者が参加しました。

これは、子どもの自主性や協調性を養うことを目的に平成18年度より行われ、今年で10回目の開催となりました。

身の回りの世話を自分で行う「生活体験」、活動を通して人間関係を広げ、体験を通して学ぶ「ふれあいタイム」などが設けられています。

児童らは、仲間と助け合いながらの共同生活を楽しんでいました。



ご協力に感謝!!「緑の募金」運動

5月1日～31日の期間で、自治会や学校、関係団体の協力のもと、村緑化推進委員会による「緑の募金」運動が行われ、村民の皆さまから温かなご厚意をいただきました。ご協力、誠にありがとうございました。

6月17日長山蒼依さんを代表とする新小環境委員会委員のみなさん、新中学生会長志賀丈一郎くんから募金箱が手渡されました。

前ページでご紹介した西岡北小学校との記念植樹において、この「緑の募金」の一部を活用させていただきました。

今後も村の緑化推進に活用させていただきたいと考えていますので、ご協力をお願いします。

村の未来を担う子どもたちを祝福！

6月13日、竹村清一さん・裕紀子さん夫妻（拓新）の第3子目となる咲希ちゃんの誕生を祝福するため、東出村長が出産祝金を贈呈しました。

今年4月より、新篠津村で生まれたお子さんを祝福するとともに、新篠津村の未来を担う子どもたちの健やかな成長を願って出産祝金贈呈条例が施行されました。

この条例に基づき、第1子、第2子には5万円、第3子以降となるお子さんには、10万円が贈呈されます。

詳細については、村ホームページや広報新しのつ6月号（4ページ）で紹介していますので、ご覧ください。

